

審議会等のスケジュール

●平成27年1月30日

- 国土審議会北海道開発分科会を開催。
- 計画部会を設置。



●平成27年2月以降

- 計画部会を5回開催。
- ※ 第1回(2月13日)、第2回(3月26日)、第3回(5月21日)、第4回(6月30日)、第5回(7月22日)

●平成27年夏頃

- 北海道開発分科会を開催(本日)。
- 計画部会による中間整理を報告。

●平成27年秋頃

- 計画部会を2回(10月23日、11月27日)開催。

●平成28年初め頃

- 北海道開発分科会を開催(1月20日を予定)。
- 計画部会による計画素案を報告。

●平成28年春頃

- パブコメの結果を受け、北海道開発分科会として計画案を答申。閣議決定。

北海道での議論等

●平成27年3月8日

- 太田大臣の出席の下、「北海道価値創造パートナーシップ会議 in 札幌」を開催。

●平成27年4月以降

- 道内各地で北海道価値創造パートナーシップ会議を開催。

【これまでの会議開催実績】

- ・ 4/24 (金) 苫小牧市
- ・ 5/15 (金) 岩見沢市
- ・ 5/20 (水) 網走市
- ・ 5/28 (木) 稚内市

- 秋期においても、道内各地で北海道価値創造パートナーシップ会議を開催予定。

【今後の会議開催予定】

- ・ 9/9 (水) 函館市
- ・ 9/15 (火) 釧路市
- ・ 9/25 (金) 旭川市
- ・ 10/2 (金) 帯広市

●平成28年初め頃

- パブリックコメントを実施。

【参考1-1】「北海道価値創造パートナーシップ会議」の開催状況について

● 各地域の課題解決・活性化に携わる方々から広く御意見をお伺いし、新たな北海道総合開発計画の立案に活かす等のため、3月8日に開催し、太田大臣も出席された札幌での会議をスタートに、「北海道価値創造パートナーシップ会議」を道内数地域で順次開催。

札幌会場

日時 平成27年3月8日(日)
9:00~11:20
場所 札幌プリンスホテル
国際館パミール3階



出席者の方々と意見交換する太田大臣

(ご出席者(敬称略))

【道南地区】

阿部 千春 函館市縄文文化交流センター 館長
折谷 久美子 NPO法人スプリングボードユニティ21 理事長

【道央地区】

植村 真美 (公社)日本青年会議所北海道地区協議会 会長
クリーン・スザンネ 北海道大学現代日本学プログラム 准教授
佐伯 昌彦 佐伯農園代表・北海道指導農業士
西田 孝雄 北海道酒造組合 専務理事
堀 安規良 (株)ホリ 代表取締役社長

【道北地区】

後藤田 実 上士別IT農業研究会 会員
佐藤 太紀 (株)エフエムもえる 代表取締役社長

【道東地区】

坂本 昌彦 (株)北海道ネイチャーセンター 代表取締役社長
田中 夕貴 (株)紋別セントラルホテル 常務取締役
林 克彦 北海道ガーデン街道協議会 会長

苫小牧会場

日時 平成27年4月24日(金)
14:00~16:00
場所 苫小牧市文化交流センター
2階 講習室

(ご出席者(敬称略))

- 石井 宏和 neeth(株) 代表取締役CEO
- 井田 芙美子 (株)いただきますカンパニー 代表取締役
- 浦田 隆 (株)山口油屋福太郎 取締役常務・福太郎(株)小清水北陽工場長
- 近藤 和彦 トヨタ自動車北海道(株) 取締役副社長
- 須賀 紀子 登別温泉郷滝乃家 取締役女将・北海道女将の会 会長
- 布村 重樹 函館がごめ連合 代表
- 星川 光子 NPO法人いぶりたすけ愛 理事長

岩見沢会場

日時 平成27年5月15日(金)
14:00~16:00
場所 岩見沢市自治体ネットワー
クセンター 4階 マルチメ
ディアホール

(ご出席者(敬称略))

- 石渡 杏奈 いわみざわ公園バラ園 バラ管理・色彩館 サブマネージャー
- 奥田 知靖 国立大学法人北海道教育大学岩見沢校教育学部 准教授
- 小西 泰子 豊正FAM協議会ふれあい室 室長
- 坂本 純科 NPO法人北海道エコレッジ推進プロジェクト 理事長
- 谷川 良一 NPO法人グラウンドワーク西神楽 理事
- 横井 清 移住推進会議「移る夢深川」 会長

網走会場

日時 平成27年5月20日(水)
14:00~16:00
場所 オホーツク・文化交流セン
ター 2階 大会議室

(ご出席者(敬称略))

- 有田 敏彦 国立大学法人北見工業大学社会連携推進センター 教授
- 上野 真司 NPO法人森のこだま 代表・ランプの宿森つべつ 支配人
- 黒瀧 秀久 学校法人東京農業大学生物産業学部学部長・オホーツク実学センター長
- 後藤 菜生子 (株)知床らうすりんクル 代表取締役
- 新保 元康 札幌市立発寒西小学校 校長
- 三木 亨 てしかがえこまち推進協議会UD部会長
- 道山 マミ 合同会社大地のりんご 代表社員

稚内会場

日時 平成27年5月28日(木)
14:00~16:00
場所 稚内商工会議所 産業交
流センター 2階 研修室

(ご出席者(敬称略))

- 小池田 章 (株)フレイン・エナジー 代表取締役
- 佐々木 政憲 稚内北星学園大学 学長
- 田中 美智子 (株)丸夕田中青果 統括本部長・2011年やん衆横丁11月の陣 実行委員長
- 堂脇 聖美 餅café&stayわが家 経営
- 西谷 榮治 前利尻町立博物館 学芸課長
- 吉川 勝 (株)ホクコースター 代表取締役

会議での主なご意見

世界水準の価値創造空間の形成・対流の促進

(北海道の生産空間)

・北海道の生産空間ほど豊かな場所はない。新しいことに取り組みやすく、新たな人を受け入れる環境があることから、将来は暗くないと考える。

(世界に目を向けた意識・海外ネットワーク)

・世界水準の価値創造空間を語るには、世界水準がどのようなものか知っておくべき。子供の頃からの価値観の醸成等が必要。

・10年後、20年後の北海道を見据えると、今は挑戦すべき時期。1度や2度の失敗であきらめてはいけない。多くの人々がサハリン航路を活用して、日本の素晴らしい食材等を世界に向けて売り込むルートとして活用して欲しい。

(定住・交流環境の整備)

・地域の人々が安心感を持って暮らしていなければ、笑顔でおもてなしもできない。暮らしの条件が厳しい地方の街にこそ、交通インフラの果たす役割は大きく、地域が輝けるような交通インフラの確保が必要。

・消滅可能性都市と言われている地域でも、素晴らしい資源を地域の人々が活かす取組を行うことで人口流入に繋がっている。一方、人口流出を食い止めるには、働く場のほかに地域に学ぶ場が必要であり、それがうまく循環するという仕組みが望まれる。

人材の育成・活用

(若者、高齢者、女性、障がい者等が活躍できる環境整備)

・次世代を担う若者の育成は大事であるが、高齢者の知恵をいただくという視点も重要。
・地域には、働くパワーがあるが、育児の面で就業が難しいといった人は多い。いつ来ても、いつ帰ってもよいという「わがままパート」という仕組みを作り、従業員に好評。

(起業・創業支援)

・起業家支援施策が多々あるが、都市で働けない人が地域で起業できるほど新規創業は甘くはない。将来性があり、可能性がある人に、3年程度しっかりと投資することが大事。

(地域づくり人材の発掘・育成)

・中央とローカル、ローカルとローカルを結ぶ人脈と情報が足りていない。国内外の豊富な経験を持つクリエイティブで危機意識のある人、連携をマネジメントできる人が必要。
・現在の小学校では、雪や道を始め、北海道の魅力や歴史、地理等が十分教えられておらず、「北海道人」としての意識が育っていない。子供たちに「北海道学」を教育できるようなカリキュラムや教材等の開発が望まれる。

地域資源の活用

(外部からの視点)

・地域には磨けば光るダイヤモンドのような資源が眠っている。他者の視点による気づきが重要。

農林水産業・食関連産業

(イノベーションによる農林水産業の振興)

・無人トラクターは、天候に左右されず、少ない従業者での作業が可能。実証実験で終わらせることなく、安全面の検証等を経て、日本を農業機械の技術先進国としたい。

(「食」の高付加価値化)

・北海道の一次産品は素晴らしい。そのまま売ってもある程度のお金で売れてしまうが、付加価値を付けて特産物にしていけないと、北海道の人が暮らしていけない。
・北海道には菓子の原材料が豊富。北海道に進出して成果を上げている製菓業者を参考にし、全国各地の製菓業者を各地域に誘致すれば良いと思う。

(農山漁村の活性化)

・漁業者の高齢化が進行。漁業が儲かり、若者にとって魅力的な産業になる必要がある。

観光

(観光地域づくり)

・魅力的な観光地域をつくるためには、地域の関係する主体が連携してストーリーを作っていくことが重要。

エネルギー

(地域の資源を活用した地産エネルギー)

・化石資源に替えて、地産のエネルギーを活用していくと、地域に対しても仕事や雇用の創出につながると思う。

【参考2】国土審議会北海道開発分科会等の構成員について

北海道開発分科会の構成員（敬称略）

【国会議員】

- ・ 逢坂 誠二 衆議院議員
- ・ 高木 宏壽 衆議院議員
- ・ 中村 裕之 衆議院議員
- ・ 前田 一男 衆議院議員
- ・ 松木 けんこう 衆議院議員
- ・ 佐藤 信秋 参議院議員
- ・ 徳永 エリ 参議院議員
- ・ 橋本 聖子 参議院議員

【地方公共団体の長】

- ・ 秋元 克広 札幌市長
- ・ 高橋 はるみ 北海道知事

【学識経験を有する者】

- ・ 石原 邦夫（一社）日本経済団体連合会副会長
- ・ 奥野 信宏 中京大学理事[分科会長]
- ・ 垣内 恵美子 政策研究大学院大学教授
- ・ 宮脇 淳 北海道大学公共政策大学院教授
- ・ 家田 仁 東京大学大学院工学系研究科教授
- ・ 大内 全 北海道経済連合会会長
- ・ 佐藤 俊彰 ホクレン農業協同組合連合会代表理事会長
- ・ 中嶋 康博 東京大学大学院農学生命科学研究科教授
- ・ 橋本 哲実（株）日本政策投資銀行取締役常務執行役員

北海道開発分科会計画部会の構成員（敬称略）

- ・ 五十嵐 智嘉子（一社）北海道総合研究調査会理事長
- ・ 石田 東生 筑波大学大学院システム情報工学研究科教授
- ・ 大内 全 北海道経済連合会会長[部会長]
- ・ 柏木 孝夫 東京工業大学特命教授
- ・ 片石 温美 室蘭工業大学地域共同研究開発センター准教授
- ・ 神田 正美 城西国際大学経営情報学部客員教授
- ・ 小磯 修二 北海道大学公共政策大学院特任教授
- ・ 佐藤 俊彰 ホクレン農業協同組合連合会代表理事会長
- ・ 田岡 克介 北海道市長会相談役（石狩市長）
- ・ 谷口 綾子 筑波大学大学院システム情報工学研究科准教授
- ・ 田村 亨 北海道大学大学院工学研究院教授
- ・ 中嶋 康博 東京大学大学院農学生命科学研究科教授
- ・ 西山 徳明 北海道大学観光学高等研究センター長
- ・ 長谷山 美紀 北海道大学大学院情報科学研究科教授
- ・ 林 美香子 慶應義塾大学大学院SDM研究科特任教授
- ・ 町田 隆敏 札幌市副市長
- ・ 宮谷内 留雄 北海道町村会副会長（蘭越町長）
- ・ 山田 正 中央大学理工学部教授
- ・ 山谷 吉宏 北海道副知事